

「百年産業」の構築に向けて市に政策提言 ～ 新たな海洋産業とエネルギー産業を～



正副会頭と政策提言委員長から多々見市長へ提言。左から今安副会頭、小西会頭、多々見市長、芦生副会頭、植本政策提言委員長（8月9日：舞鶴市役所）

舞鶴商工会議所は、「次なる産業基盤の構築について」と題した政策提言をまとめ、8月9日に多々見舞鶴市長に手渡しました。政策提言は、鎮守府開庁以来「海軍のまち」として発展し、海軍工廠を引き継ぐ造船業や海上自衛隊が本市の産業構造(造船)をけん引してきた中、JMU問題で舞鶴のものづくり産業が大きくゆらぐことになったことからまとめたものです。内容は、これからの地元経済と雇用を末永く支えることのできる、次なる産業基盤の構築の必要性を認識し、舞鶴の強みを生かし、時代のニーズに合った次世代を担う産業基盤、いわば「百年産業」の構築に向けた取り組みについて提言しています。（詳しい提言内容については2ページに掲載）

目次

舞鶴商工会議所 政策提言の概要	2
令和4年度 国・京都府等への要望活動	3
「まいづる夏の就職フェア」を開催	4
第34期議員および役員の選挙・選任日程 セミナーのお知らせ	5
「Maizuruランチフェア」開催のご案内 青年部だより	6
女性会だより	
「まいづる住宅フェア」を開催します	7
「UIJターン人材獲得支援事業」－3つの事業を実施予定 インフォメーション	8